

令和2年度 和歌山市立河北中学校 学校運営計画書（スクールプラン）

校長名 戸川定昭

作成日

令和2年5月14日

和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

【学 校 教 育 目 標】

正しく判断し、ねばり強く実践する
心豊かでたくましい生徒の育成

【めざす生徒像】

- 自ら学ぶことのできる生徒
- 自ら生活を正すことができる生徒
- 自ら心をみがき体を鍛えることのできる生徒

前年度の学校評価

- 目標は概ね適切である。
- 道徳教育を更に充実させる必要がある。
- 学校開放等、保護者や地域の人々が訪問しやすい雰囲気を醸成してほしい。

保護者・地域の願い

- 子供の学力を伸ばしてほしい。
- 明るく楽しい学校であってほしい。
- 相手の気持ちがわかる人に育ってほしい。

生徒の実態

- 概ね生徒は落ち着いていて、挨拶ができる。
- 約70%が部活動に取り組んでいる。
- 規則正しい生活習慣が身についていない生徒も見られる。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎基本の定着
- ◎思考力、判断力、表現力の向上

豊かな心の育成

- ◎道徳教育・人権教育の充実
- ◎いじめの未然防止・早期発見
- ◎規範意識の確立

健やかな体の育成

- ◎体力向上の推進
- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎保護者・地域との連携充実
- ◎校区内幼保小との連携充実

具体的な取組

- 学習規律の維持
- ICT機器の活用
- 自分の考えを書いたり発表したりする機会の充実
- 家庭学習・読書活動の推進

- 道徳の時間の授業の充実
- 学期ごとにいじめアンケートを実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める。
- 情報モラル教室の実施

- 体育科の授業の充実と授業と関連させた体育的行事の充実
- 生活習慣アンケートの実施
- 防災訓練と防災に係る授業の実施

- OHPを活用し、積極的に学校の取組を発信する。
- 河北地区子どもを育てる協議会との連携強化
- 校区内幼保小と研修会、合同避難訓、授業参観等の実施

指標

- 授業がよくわかる90%
- 家庭学習定着率95%

- 学校が楽しい 90%
- いじめを許さない 90%

- 体力テスト全種目、県平均を上回る。
- 朝食を毎日食べる 90%

- 校区内幼保小との連携（合同研修・授業参観等）回数5回以上

◎：特に重点的に取り組むこと